

2012年3月1日

報道関係各社 御中

一般社団法人日本機械学会
北陸信越支部
支部長 原 利昭

2011年度第16回北陸信越支部賞発表

一般社団法人日本機械学会北陸信越支部は、第16回支部賞授与式を2012年3月10日(土)の「第49期北陸信越支部総会」(金沢工業大学 扇が丘キャンパス 石川県野々市市扇が丘7-1)にて行います。

日本機械学会北陸信越支部賞は北陸信越地区における機械工学・機械技術の振興と支部事業の発展、学生会活動の活性化を目的として創設され、今年度は技術賞1件、貢献賞1名の授与を決定いたしました。

2011年度北陸信越支部賞受賞者

《技術賞：1件》

「生産効率向上をサポートする高速ローディング装置の開発」

高松機械工業株式会社

浅井 隆平 氏, 山野 真 氏, 磯部 稔 氏, 金子 義幸 氏

受賞理由：

旋盤のローディング装置に関して、ワークを把持するハンドの移動と開閉動作を同期させるリンク機構の仕組みを開発するとともに、圧縮空気駆動源と電磁弁を組み合わせた制御を工夫し、シャッターのスムーズな開閉動作を実現することで、特別な装置など用いることなくローディング時間を半減させた技術力の高さ、ならびに、以上の装置を同社が先に開発している省スペース型旋盤に搭載し、さらなる生産効率の向上と、省エネルギー化の促進を図り産業界に貢献したことは、技術賞に十分値すると判断した。

《貢献賞：1名》

三協立山アルミ株式会社 沖 善成 氏

貢献事例：

日本機械学会北陸信越支部において、商議員を5期、副支部長を2期、県幹事を2期務められ、また、機械学会特別員三協立山アルミ(株)の代表者となり、同社から学会員を多数輩出して学会活動に大きな貢献をするとともに指導的役割を果たし、さらに、機械材料に関する分野において多数の研究成果を修め、学術の発展にも大いに貢献した。

略 歴： 1977年3月 早稲田大学大学院工学研究科機械工学修士修了

北陸信越支部賞について

技術賞：企業などにおける技術開発・製品開発あるいは長年にわたる技術を通して北陸信越地区の機械工業上著しい功績のあった個人または団体に授与。

貢献賞：支部活動を通して支部事業の発展や機械工学・機械工業に著しく貢献した個人または団体に授与。

問合せ先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学 理工学域 機械工学類内
日本機械学会北陸信越支部事務局 支部賞選考委員会 担当 木田
TEL 076-234-4668 / E-mail jsme-hs@t.kanazawa-u.ac.jp
URL <http://www.jsme.or.jp/hs/>